実験系廃棄物・不要な化学物質を含む廃棄物の処理方法　（R7年版）

＜担当＞廃棄物の管理及び処理について　環境安全研究管理センター（内線8974）
契約内容について　財務部契約課契約第五係（内線6236）

実験系廃棄物
不要な化学物質を含む廃棄物

無機廃液？（有機物NG）

NO → **有機廃液？**（金属NG）

NO → **地区一括処理**
廃試薬・汚泥・不明廃液・廃器具・蛍光灯・電池など水銀含有物　など

YES ↓

シアン系廃液
pH>10.5で貯留。

重金属系廃液（有害）
Cd, Pb, Cr, As, Se
酸とアルカリは別々に貯留。

重金属系廃液（有害以外）
酸とアルカリは別々に貯留。

強酸系廃液　pH≦2.0
強アルカリ系廃液　pH≧12.5
弱酸系廃液　pH＞2.0
弱アルカリ系廃液　pH＜12.5

上記で18L以上（試薬は除く）

NO
少量

YES ↓　大学で負担

全学一括処理委託（月１回）を利用
（環境安全研究管理センターが統括、契約課契約第五係で契約、委託業者が処理）

環境安全研究管理センターHP参照：
http://www.epc.osaka-u.ac.jp/yellow/inorg/inorg.htm

YES ↓

特殊引火物含有廃液
消防法の危険物第四類特殊引火物に該当する溶剤（エーテル、ペンタン、二硫化炭素、アセトアルデヒドなど）

非極性廃液
灯油と混合できる溶剤（ベンゼン、トルヘン、ヘキサン、酢酸エチル、機械油など）

極性廃液
水と混合する溶剤（メタノール、エタノール、アセトン、テトラヒドロフランなど）

含ハロゲン廃液
ハロゲンを含む溶剤（ジクロロメタン、クロロホルム、四塩化炭素など）

含水有機廃液
水を含む溶剤（上記極性廃液で水を含むもの）

上記で18L以上（試薬は除く）

NO
少量

YES ↓　受益者負担

全学一括処理委託（月１回）を利用
（環境安全研究管理センターが統括、契約課契約第五係で契約、委託業者が処理）

http://www.epc.osaka-u.ac.jp/yellow/org/org.htm

地区一括処理委託を利用
（各部局会計係が取りまとめ、契約課契約第五係で契約、委託業者が処理）
or
個別で専門業者に委託

受益者負担

～排出時の留意点～

大阪大学のガイドラインに従って安全に留意して排出すること。
また、廃液は同ガイドラインに定める貯留区分に分別して排出すること。